

イーサネットLAN/WANインターフェイス・カード・ネットワーク・モジュールの理解

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[製品番号](#)

[機能](#)

[プラットフォームのサポート](#)

[コンフィギュレーション](#)

概要

イーサネット LAN/WAN インターフェイス カード (WIC) ネットワーク モジュールは、WIC を追加できるスロットを提供することによって、シスコ 2600 および 3600 シリーズの機能を拡張します。また、これらのネットワーク モジュールには、LAN 接続のためのイーサネットまたはトークンリング ポートも装備されています。

前提条件

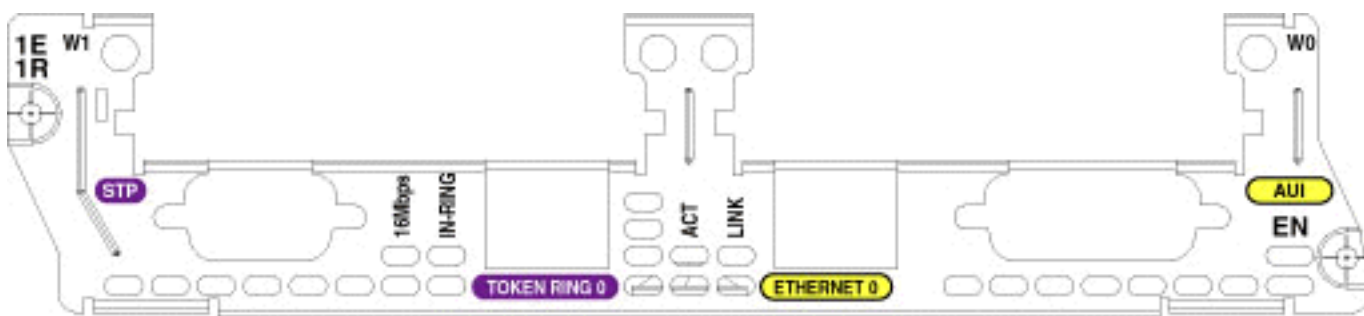
要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

製品番号



製品番号	説明
NM-1E2W	1 つのイーサネット、2 つの WIC スロットを

	搭載したネットワーク モジュール
NM-1E1R2W	1つのイーサネット、1つのトークンリング、2つの WIC スロットを搭載したネットワーク モジュール
NM-2E2W	2つのイーサネット、2つの WIC スロットを搭載したネットワーク モジュール

詳細は、『[ファストイーサネットLAN/WANインターフェイスカードネットワークモジュールについて](#)』を参照してください。

機能

- イーサネット 10 Mbps のみ：イーサネット 0 は 10 Base-T と AUI コネクタの両方を装備 (自動認識)。NM-2E2W 上のイーサネット 1 は RJ-45 のみ。すべての Cisco IOS® ソフトウェア リリースにおいて、半二重通信をサポート。Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.0(4)T 以降では、全二重通信をサポート。注：Cisco Discovery Protocolバージョン2(CDPv2)では、イーサネットインターフェイスが全二重として設定されていても、半二重として報告されることがあります。この問題は、Cisco Bug ID [CSCdp48362](#)に記載されています。この問題は、システムソフトウェアを、このバグの影響を受けないCisco IOSソフトウェアリリースにアップグレードすることで解決できます。

```
%CDP-4-DUPLEX_MISMATCH: duplex mismatch discovered on Ethernet2/0
(not full duplex), with C3550-03 FastEthernet0/11 (full duplex).
```

- トークンリング 0 はシールド付きツイストペア線 (STP) と非シールド ツイストペア線 (UTP) の両方を装備 (自動認識)。全二重は非サポート。[NM-1FE1R2W](#) を使用。
- 2つの WIC スロット。
- WIC カードはホットスワップ対応ではありませんが、ホットスワップされてもハードウェアには影響がありません。

プラットフォームのサポート

Cisco IOS のサポート	Cisco 2600、Cisco 2600XM1	Cisco 3620,3640	Cisco 3631	Cisco 3660	Cisco 2691、3725、3745
NM-1E2W	サポートされていません	すべての Cisco IOS ソフトウェア リリース	サポートされていません	すべての Cisco IOS ソフトウ	サポートされていません

				エアリリース	
NM-1E 1R 2W	サポートされていません	Cisco IOS バージョン 11.1(8)AA、11.2(4)XA、11.2(5)P、11.3、11.3T、12.x すべて	サポートされていません	すべての Cisco IOS ソフトウェアリリース	サポートされていません
NM-2E 2W	サポートされていません	すべての Cisco IOS ソフトウェアリリース	サポートされていません	すべての Cisco IOS ソフトウェアリリース	サポートされていません

1 Cisco 2600 シリーズ ルータのその他の WIC スロットについては、[NM-2W](#) を参照してください。

注：このドキュメントのCisco IOSソフトウェアリリースは、通常、対象のプラットフォーム、モジュール、または機能をサポートするための最小バージョン要件です。サポートされている製品に関するシスコの推奨ソフトウェアを表示するには、Software Researchツールを使用します。Software Researchツールおよびその他のツールは、[Cisco Tools & Resources](#) ページで入手できます。

コンフィギュレーション

Cisco 3600 シリーズの各インターフェイスはスロット/装置番号として設定されます。スロット番号の特定に関する詳細は、『[シスコネットワークモジュールの概要](#)』を参照してください。ネットワークモジュールでは、インターフェイスは次のように表記されます。

- イーサネット インターフェイスは、**interface ethernet <slot>/0**。
- トークン リング インターフェイスは、**interface tokenring <slot>/0**。
- スロット W0 のシリアル WIC、T1 チャネル サービス ユニット/データ サービス ユニット (CSU/DSU) または 56/64k CSU/DSU WIC は、**interface serial <slot>/0**。
- スロット W0 にある BRI-S/T WIC または BRI-U WIC は、**interface bri <slot>/0**。
- スロット W0 がシリアル ポート (シリアル WIC または 56/64k CSU/DSU) を含んでいない場合、スロット W1 にあるシリアル WIC、T1 CSU/DSU または 56/64k CSU/DSU WIC は、**interface serial <slot>/0**。スロット W0 にシリアル WIC がある場合には、スロット W1 のシリアル WIC は、**interface serial <slot>/1**。
- スロット W0 が BRI WIC を含んでいない場合、スロット W1 の BRI-S/T WIC または BRI-U WIC は、**interface bri <slot>/0**。スロット W0 に BRI WIC がある場合、スロット W1 の BRI WIC は、**interface bri <slot>/1**。